

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	ミュージックジョブ1(ダンス史)	
科目基礎情報					
開設学科	ダンスパフォーマンス科	コース名	全コース	開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	15時間
単位数	1単位			授業形態	講義
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	三山慶人・野中志乃・藤田麻友美		実務経験の有無・職種	無し	
学習目的					
この科目を受講する学生は、ダンスを職業にする為に必要なストリートミュージック、クラシックミュージック、ポピュラーミュージックなどの音楽的知識やダンスの歴史を幅広く学び音楽に対する理解力と造詣をを深める。					
到達目標					
この科目では、学生が、自分たちが踊る楽曲がどんな背景から生まれた曲かを理解する事で、表現力を高めるための知識を身に付ける。またダンスがどのように進化してきたかの歴史を知る事で、振付けなどクリエイティブな作業のアイデアを増やし新たな創造につなげる。					
教育方法等					
授業概要	この授業では、音楽への造詣を深める為の各テーマにそった音楽の歴史を学ぶ講義と、実際に映像を使って作品を鑑賞する事でより感覚的に知識を身に付ける授業を行う。またディスカッションや、授業後半で振り返りレポートを作成する事で理解力を深める。				
注意点	この授業では、常にクリエイター、ダンサーとしてのイメージを持って講義に臨み、自分の作品作りや振付時の楽曲選びのアイデアを増やすなど、能動的に知識を吸収する事を心がける。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	0%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	レポート	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表 (口頭・実技)	0%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	30%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	オリエンテーション		学習目的・到達目標を理解する		
2回	HIPHOPの歴史1		オールドスクールの歴史		
3回	HIPHOPの歴史2		ミドルスクールの歴史		
4回	HIPHOPの歴史3		ニュースクールの歴史		
5回	WORLD MUSIC文化1		世界の様々なダンスカルチャーを知り、自分のダンスにおける表現力を考える		
6回	WORLD MUSIC文化2		世界のダンスコンテストを知り、勝つ為に磨くべき感性を考える		
7回	WORLD MUSIC文化3		ダンスカルチャーに付随する文化を知り、自己表現について考える		
8回	バレエについて1		バレエの歴史		
9回	バレエについて2		新しいバレエの表現①		
10回	バレエについて3		新しいバレエの表現②		
11回	HIPHOPの歴史4		日本におけるHIPHOP 1		
12回	HIPHOPの歴史5		日本におけるHIPHOP 2		
13回	HIPHOPとダンスの関係		HIPHOPダンスの進化について		
14回	フリースタイルの表現1		動画を参考にし、振付にとらわれず自己表現をする為の方法を学ぶ		
15回	フリースタイルの表現2		グループに分かれ、フリースタイルの表現方法をディスカッションする		